

215-1092

平成28年5月26日

宮崎県教育委員会 殿

宮崎県知事 河野 俊 嗣



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について（照会）

このことについて、下記のとおり議案を作成したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により意見を求めます。

記

1 議案名

議案第1号 平成28年度宮崎県一般会計補正予算（第2号）

2 提出する県議会

平成28年6月定例県議会

（文書取扱 財政課）

議案第1号

平成28年度宮崎県一般会計補正予算(第2号)

平成28年度宮崎県の一般会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 2,851,803千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 585,355,019千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(債務負担行為の補正)

- 第2条 債務負担行為の追加は、「第2表 債務負担行為補正」による。

平成28年6月6日提出

宮崎県知事 河野俊嗣

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

款	項	補正前額 の	補正額	計
9 国庫支出金		千円 84,992,935	千円 517,793	千円 85,510,728
	2 国庫補助金	42,924,486	511,714	43,436,200
	3 委託金	2,325,346	6,079	2,331,425
10 財産収入		995,323	250	995,573
	1 財産運用収入	732,897	250	733,147
12 繰入金		30,246,272	2,411,084	32,657,356
	2 基金繰入金	28,786,178	2,411,084	31,197,262
14 諸収入		56,930,380	-77,324	56,853,056
	4 受託事業収入	629,843	79,989	709,832
	7 雑入	10,565,116	-157,313	10,407,803
歳入合計		582,503,216	2,851,803	585,355,019

歳 出				
款	項	補 正 前 額 の	補 正 額	計
3 民 生 費		千円 85,825,194	千円 1,020,294	千円 86,845,488
	1 社 会 福 祉 費	59,892,320	89,654	59,981,974
	2 児 童 福 祉 費	22,112,229	930,640	23,042,869
4 衛 生 費		19,929,706	1,003,860	20,933,566
	1 公 衆 衛 生 費	4,536,694	414,342	4,951,036
	2 環 境 衛 生 費	4,379,098	1,766	4,380,864
	4 医 薬 費	9,299,003	587,752	9,886,755
6 農 林 水 産 業 費		58,703,435	807,336	59,510,771
	1 農 業 費	15,972,578	90,181	16,062,759
	2 畜 産 業 費	7,124,699	79,989	7,204,688
	4 林 業 費	16,688,068	637,166	17,325,234
7 商 工 費		40,980,295	16,000	40,996,295
	2 工 鉱 業 費	2,649,919	16,000	2,665,919
10 教 育 費		114,811,530	4,313	114,815,843
	1 教 育 総 務 費	23,386,548	4,313	23,390,861
歳 出 合 計		582,503,216	2,851,803	585,355,019

議案第一号 一般会計

# 平成28年度6月補正予算について

教育庁総務課

## 1 平成28年度6月補正予算[各課室別]

[単位：千円]

会計	所 属	補正額	補正前の額	補正後の額	主 な 補 正 内 容
一 般 会 計	総 務 課	0	3,250,081	3,250,081	
	財 務 福 利 課	0	7,185,516	7,185,516	
	学 校 政 策 課	0	567,622	567,622	
	特別支援教育室	4,313	106,487	110,800	◎通級による指導担当教員等 専門性充実事業(4,313)
	教 職 員 課	0	93,909,151	93,909,151	
	生 涯 学 習 課	0	543,796	543,796	
	ス ポー ツ 振 興 課	0	994,104	994,104	
	文 化 財 課	0	719,258	719,258	
	人権同和教育室	0	9,244	9,244	
	合 計	4,313	107,285,259	107,289,572	
特 別 会 計	財 務 福 利 課 (県立学校実習事業)	0	208,369	208,369	
	財 務 福 利 課 (育英資金)	0	1,275,550	1,275,550	
	合 計	0	1,483,919	1,483,919	
総 計	4,313	108,769,178	108,773,491		

## ㊦ 通級による指導担当教員等専門性充実事業

### 1 事業の目的・背景

通常の学級に在籍する学習や生活に困難さのある発達障がいの児童生徒の増加に伴い、通級による指導のニーズが高まる中、障がいによる困難さの改善・克服のための指導方法の研究を行うことにより、担当教員の専門性向上を図る。

※ 通級による指導：通常の学級に在籍し、ほとんどの授業を通常の学級で受けている児童生徒が、週1～8時間程度、障がいによる困難さの改善・克服のため、別の教室で個別に指導を受けること。

### 2 事業の内容

#### (1) 通級指導専門性充実検討会議の設置

医療・福祉・教育機関等の代表者による通級による指導の具体的な計画の策定、運営についての協議、及び評価を行う。

#### (2) 通級による指導担当教員の専門性向上のための研究

##### ① 通級モデル校の指定

・通級モデル校作業部会を実施する。

##### ② 指導方法の研究

・通級による指導の指導内容・方法、及び支援の目標設定と評価の研究を実施する。  
(自立活動、各教科の内容を補充するための特別の指導)

##### ③ 校内支援体制の構築

・通常の学級と通級指導教室との連携した支援を行う。  
・大学や医療・福祉関係者と連携したケース会議、教育相談、校内就学指導委員会等を行う。

##### ④ 専門家との連携

・大学や医療・福祉関係者と連携し、専門性に裏付けられた確かな支援を行う。

##### ⑤ 通常の学級との連携

・個別の教育支援計画の活用及び支援の内容や評価を行う。

#### (3) 通級による指導担当者研修体制の構築

通級による指導担当教員や特別支援教育コーディネーター等の専門性向上のための研修会を実施する。

### 3 事業費

4, 313千円

(内訳) 国庫支出金 : 4, 313千円 (10/10)

### 4 事業期間

平成28年度

### 5 事業効果

障がいのある児童生徒の学習や生活に対して支援が充実し、障がいに伴う学力不振や不登校等、集団生活に不安を抱える児童生徒の数が減少していくとともに、全ての教員の個に応じたきめ細かな指導が充実する。

文部科学省委託事業「平成28年度発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業  
(通級による指導担当教員等専門性充実事業)」

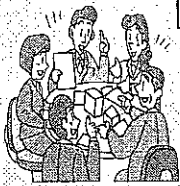
## 通級による指導担当教員等専門性充実事業

### 通級指導専門性充実検討会議

医療・福祉・教育行政機関の代表、モデル校(校長・担当者)、宮崎東諸県地区エリアコーディネーター

#### 通級モデル校

通級モデル校作業部会



住吉中・赤江東中

住吉南小・檜小・東大宮小

#### 通級指導教室



通級による指導担当

#### 指導方法の研究

自立活動  
教科の補充学習

#### 校内支援体制の構築

アセスメント  
ケース会議、教育相談 等

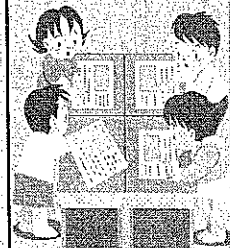


#### 専門家との連携

的確なアセスメント  
指導の評価 等

#### 通常の学級との連携

個別の教育支援計画の活用  
支援の内容や評価 等



通常の学級担任

エリアサポート体制

通常の学級

### 通級による指導担当者研修体制の構築

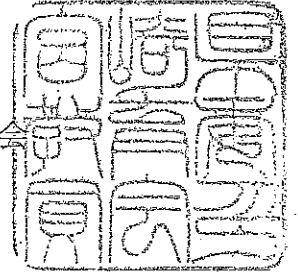
専門性向上研修の実施

専門性の向上

101-1127  
平成28年5月31日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

宮崎県教育委員会



県議会に提出する教育に関する事務に係る議案について (回答)

平成28年5月26日付け215-1092で照会のあった標記については、異議ありません。

(文書取扱 教育庁総務課)